



## 受賞、おめでとうございます！

### 令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰 美郷町立六郷小学校PTA

学校・保護者・地域が連携し、地域の子どもたち「しみずっ子」の健やかな育成のため、全校縦割り班活動「わくわく町たんけん」、商店街のPR活動、小正月行事への参加等、さまざまな活動を通して、地域の子どもは地域で育てるという意識を高めています。一連の活動が地域活性化につながるとともに、子どもたちの地域への愛着心を育み、双方向での成果につながっている点が評価されました。

### 令和5年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰 湯沢市家庭教育支援チーム 「和輪人（わわっと）」

小・中学校内のスペースを利用した「お茶っこサロン」の実施や広報紙「わわっと通信」の発行等、地域において学びの場や情報の提供を積極的に進めています。社会の変化に対応しながら、家庭でのがんばりに寄り添い、地域とのつながりづくりに尽力している点が評価されました。

## どの本を読みたくなるでしょう？

令和5年11月23日に開催した「ビブリオバトル 2023 in AKITA 県大会」の動画配信を開始しました。県公式サイト「美の国あきたネット」からご覧ください。

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/61788>（令和6年11月29日まで視聴可能です。）

中・高生の熱い「知的書評合戦」をお楽しみください。



こちらのQRコードから  
ご視聴いただけます。

## アドバイザーコラム：学校・家庭・地域の連携・協働 29

### 奇跡のコラボ!?

社会教育アドバイザー 小笠原 重夫

「奇跡のコラボ」とまでは言いませんが、異なるもの同士が結びついて、思わぬ化学反応をもたらすことは、世の中に結構あるのではないのでしょうか。

このことは、1+1が2ではなく、3にも4にもなるイメージと重なります。

去る13日、雄勝地域振興局と南教育事務所雄勝出張所が主催して、湯沢雄勝地域の小・中・高・特別支援学校生の保護者を対象に行った「ゆざわおがち子どもの未来応援セミナー」は、まさにこのことを具現するような取組でした。

子どもたちが自ら進路を選択し、自己実現させるための親の接し方・向き合い方はどうあればよいかを考えさせようといわれたこのセミナー。基調講演やパネルディス

カッションの内容の素晴らしさもさることながら、県の部局と教育委員会が連携・協働して行った点、言い換えれば「行政の縦割りの壁」を乗り越えて実施された点が光りました。

今まで、行政の縦割りの壁に何度か跳ね返されてきた筆者にとっては、隔世の感があります。

前述した異なるもの同士が結びついて、その結果1+1が3にも4にもなる……。このことは、ある意味「連携・協働」の本質と言えるでしょう。

今回のセミナーのように、県や市町村の部局と教育委員会が手を携えて行う取組が、今後もっともっと広がればいいなと思いました。

